

適用規格									
定 格	使用温度範囲	-30℃～ +85℃（注1）		保存温度範囲		-10℃～ +60℃（注2）			
	使用湿度範囲	40%～ 80%（注3）		保存湿度範囲		40%～ 70%（注2）			
	電 圧	AC 250V		UL・CSA	電圧	AC 30V			
	電 流	2A		定格	電流	2A			
性 能									
	項 目	試 験 方 法		規 格		QT	AT		
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。		○	○		
	表示	目視にて確認する。				○	○		
電氣的性能	接触抵抗	100mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。		30mΩ 以下		○	—		
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。		1000MΩ 以上		○	—		
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。		○	—		
機械的性能	繰り返し動作	50回の抜き差しを行う。		①接触抵抗：30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—		
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間試験する。		①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—		
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。		①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—		
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。		①接触抵抗：30mΩ 以下 ②絶縁抵抗：500MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—		
	温度サイクル	温度 -55 → +5～+35→+85 → +5～+35℃ 時間 30 → 10～ 15→ 30 → 10～ 15分 を 5 サイクル 試験する。		①接触抵抗：30mΩ 以下 ②絶縁抵抗：1000MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—		
	半田耐熱性	【 70-半田付けの場合 】 半田温度 260 ℃、10 秒間で試験する。 【 手半田の場合 】 半田ごてで 300 ℃、 2 秒以内の条件にて半田付けを行う。 但し、端子に力を加えないこと。		外観の変形及び端子等に 著しいガタがないこと。		○	—		
	半田付け性	半田温度 230℃、 浸漬時間 3秒間の試験する。		半田浸漬面の 95 %以上が 新しい半田で濡れていること。		○	—		
備考 (注1) 通電時の温度上昇を含みます。 (注2) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。 (注3) 結露のないこと。									
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。									
	△の数	訂正記事		設計		検図		年月日	
△0									
				承認		KI. AKIYAMA		12. 05. 14	
				検 図		HK. UMEHARA		12. 05. 14	
				担 当		TS. KUMAZAWA		12. 05. 14	
				製 図		MI. SAKIMURA		12. 05. 11	
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目				図番		SLC4-020841-02			
HRS	製 品 規 格 表			製品名		DF11-20DP-2DS (56)			
	ヒロセ電機株式会社			製品コード		CL543-0541-0-56		△0	1/1